

病床・宿泊療養施設確保計画

令和2年8月28日公表（令和3年5月7日更新）

都道府県名	推計の概要						フェーズ1			フェーズ2			フェーズ3			フェーズ4			フェーズ5							
	(1)モデル(A又はB)	(2)実効再生産数	(3)要請のタイミング	推計最大新規感染者数	推計最大患者数(入院、宿泊療養)	推計最大入院患者数	うち重症者数	即応病床(計画)数	うち重症者向け	宿泊療養施設居室(計画)数	移行基準	即応病床(計画)数	うち重症者向け	宿泊療養施設居室(計画)数	移行基準	即応病床(計画)数	うち重症者向け	宿泊療養施設居室(計画)数	移行基準	即応病床(計画)数	うち重症者向け	宿泊療養施設居室(計画)数				
01 北海道	B	1.7	1	96	1,241	840	122	815	73	670	(病床確保計画) フェーズ1の病床数の40%程度が利用された段階で、疫学調査の結果や地域での感染の発生状況を踏まえて判断 (宿泊療養施設確保計画) 病床確保のフェーズ2における病床の利用状況や疫学調査結果など、感染拡大の状況を総合的に勘案して、運用開始時期を決定。	1,243	104	2,055	(病床確保計画) フェーズ2の病床数の60%程度が利用された段階で、疫学調査の結果や地域での感染の発生状況を踏まえて判断	1,809	162	—	—	—	—	—	—			
02 青森県	B	1.7	1	23	305	211	30	169	30	70	○患者が1日4～8名程度発生 ○クラスターが発生 ※各フェーズの新規感染者数等はフェーズにおける感染状況の目安であり、フェーズの移行にあたっては総合的に勘案し判断する。	169	30	100	○患者が1日9～19名程度発生 ○複数のクラスターが発生 ※各フェーズの新規感染者数等はフェーズにおける感染状況の目安であり、フェーズの移行にあたっては総合的に勘案し判断する。	169	30	100	○患者が1日20名以上発生 ○感染経路が追えない事案が多数発生 ○複数の圏域でクラスターが発生 ※各フェーズの新規感染者数等はフェーズにおける感染状況の目安であり、フェーズの移行にあたっては総合的に勘案し判断する。	225	30	100	—	—	—	
03 岩手県	B	1.7	3	30	379	266	39	150	20	85	一部の医療機関の感染症病床が満床となった又は県内の半数の感染症病床に患者を収容している状況	250	30	85	すべての医療機関の感染症病床が満床となった ・重点医療機関等の病床の利用が進んだ状況	350	45	300	—	—	—	—	—			
04 宮城県	B	1.7	3	52	669	442	64	62	7	100	病床占有率50%（フェーズ1の即応病床62床に対する占有率）を超えた段階で主要病院長会議を緊急に開催の上、総合的に判断	138	13	100	病床占有率50%（フェーズ2の即応病床138床に対する占有率）を超えた段階で主要病院長会議を緊急に開催の上、総合的に判断	175	15	200	病床占有率50%（フェーズ3の即応病床175床に対する占有率）を超えた段階で主要病院長会議を緊急に開催の上、総合的に判断	278	27	650	病床占有率50%（フェーズ4の即応病床278床に対する占有率）を超えた段階で主要病院長会議を緊急に開催の上、総合的に判断	450	65	900
05 秋田県	B	1.7	1	19	243	176	26	30	1	69	県内感染者1名発生	41	6	69	新規感染者25人/週	118	14	69	新規感染者50人/週	235	27	69	—	—	—	
06 山形県	B	1.7	1	20	258	180	26	12	0	134	①二次医療圏において、患者が1名以上発生した場合 ②県内で感染経路不明の患者が2名以上発生した場合	112	16	134	患者が増加し、感染症指定医療機関のみでは対応が困難となることが想定される場合	155	21	134	患者が増加し、感染症指定医療機関とそれを支援する医療機関での受入調整が困難となることが想定される場合	215	26	134	—	—	—	
07 福島県	B	1.7	2	38	500	343	50	130	20	100	入院患者数が30人を超えたとき	200	29	100	入院患者数が78人を超えたとき	280	41	100	入院患者数が166人を超えたとき	350	50	160	—	—	—	
08 茨城県	B	1.7	1	52	670	440	64	160	30	34	(病床確保計画) 入院患者数53人 (宿泊療養施設確保計画) 宿泊療養者が11名（フェーズ1室数の1/3）となった日	300	50	104	(病床確保計画) 入院患者数100人 (宿泊療養施設確保計画) 宿泊療養者が84名（フェーズ2室数の1/2）となった日	600	70	169	(宿泊療養施設確保計画) 宿泊療養者が84名（フェーズ3室数の1/2）となった日	—	—	300	(宿泊療養施設確保計画) 宿泊療養者が150名（フェーズ4室数の1/2）となった日 (※1：フェーズ6の設定あり)	—	—	430
09 栃木県	A	1.7	2	40	517	259	37	210	29	111	10万人あたり週平均新規感染者数0.5人	280	29	111	10万人あたり週平均新規感染者数2.5人	302	40	111	10万人あたり週平均新規感染者数10人	409	46	638	—	—	—	
10 群馬県	B	1.7	1	35	453	298	44	100	15	150	入院患者数100人以上となった日	200	32	150	入院患者数200人以上となった日	330	50	1,300	—	—	—	—	—			
11 埼玉県	A	1.7	3	170	2,215	1,073	155	140	20	522	(病床確保計画) 入院患者が40人以上になった日又は重症病床の利用率が50%以上になった日の7日後 (宿泊療養施設確保計画) 宿泊療養者が150人以上になった日	600	90	1,045	(病床確保計画) 入院患者が220人以上になった日又は重症病床の利用率が50%以上になった日の7日後 (宿泊療養施設確保計画) 宿泊療養者が300人以上になった日	1,000	150	1,450	(病床確保計画) 入院患者が460人以上になった日又は重症病床の利用率が50%以上になった日の7日後	1,543	200	—	—	—	—	
12 千葉県	A	1.7	3	145	1,891	1,000	150	350	20	30	週当たり新規感染者数0.8人/10万人	500	40	150	週当たり新規感染者数1.8人/10万人	750	90	700	週当たり新規感染者数6.7人/10万人	1,200	180	1,400	—	—	—	
13 東京都	A	2	1	477	6,435	2,835	413	～1,000	～100	～500	入院者数、新規入院者数等の状況を見ながら、専門家の意見も踏まえて総合的に判断	1,000	100	500	入院者数、新規入院者数等の状況を見ながら、専門家の意見も踏まえて総合的に判断	3,000	300	500～2,000	入院者数、新規入院者数等の状況を見ながら、専門家の意見も踏まえて総合的に判断	6,044	500	3,000	—	—	—	
14 神奈川県	A	1.7	1	167	2,192	0	0	927	89	297	入院患者の増加状況(減少状況)等を総合的に判断	1,204	121	1,000	(病床確保計画) 入院患者の増加状況(減少状況)等を総合的に判断	1,475	159	—	(病床確保計画) 入院患者の増加状況(減少状況)等を総合的に判断	1,790	199	—	—	—		
15 新潟県	B	1.7	1	42	528	361	52	215	36	100	新潟県警報発令から移行 ・新規感染者数：2週連続で発生が週12人以上 ・感染経路が不明な感染者数：新規感染者が週12人以上+経路不明者が30%以上 ・入院病床利用者数：60人以上 ・入院病床利用者数（重症者用）：11人以上 ※病床逼迫のおそれがある保健所管内がある場合、その管内は全県での発令を待たずに移行する。	338	112	222	新潟県さらなる警報発令から移行 ・新規感染者数及び感染経路が不明な感染者数：新潟県警報発令後2週間で減少傾向にならない ・入院病床利用者数及び入院病床利用者数（重症者用）：入院病床利用者数200人以上 ※病床逼迫のおそれがある保健所管内がある場合、その管内は全県での発令を待たずに移行する。	555	112	222+α	—	—	—	—	—			
16 富山県	B	1.7	3	24	318	219	31	73	12	100	入院者数20人以上となった日から7日後	134	12	100	入院者数40人以上となった日から7日後	340	36	100	入院者数、新規確認感染者数等の状況を総合的に勘案し、フェーズ3を超える病床数の確保が必要と認められるとき	500	36	100	—	—	—	
17 石川県	B	1.7	3	26	334	223	32	140	22	340	社会への協力要請から1週間程度	254	35	340	—	—	—	—	—	—	—	—				
18 福井県	B	1.7	3	18	230	156	22	77	7	30	新規感染者20人/週に達した日から7日以内	111	10	55	入院患者が50人に達した日から5日以内	163	22	75	入院患者が90人に達した日から5日以内	255	24	75	—	—	—	
19 山梨県	B	1.7	3	19	246	167	24	70	7	21	入院患者数30名以上	130	13	21	入院患者数60名以上	190	19	100	入院患者数120名以上	250	24	100	—	—	—	
20 長野県	B	1.7	1	37	485	328	48	100	6	0	県内で患者が発生	194	44	0	週当たり新規感染者数2.5人/10万人となった日	434	49	70	宿泊療養者の数が確保している宿泊室数を超える前日	434	49	375	—	—	—	
21 岐阜県	B	1.7	1	35	466	466	45	314	53	627	入院患者数60人以上	439	55	627	入院患者数120人以上	739	59	627	—	—	—	—	—			
22 静岡県	A	1.7	1	66	862	436	63	150	17	155	週当たり新規感染者数0.38人/10万人となった日	200	34	155	週当たり新規感染者数0.94人/10万人となった日	300	47	155	週当たり新規感染者数1.9人/10万人となった日	450	67	450	—	—	—	
23 愛知県	A	1.7	1	136	1,778	839	121	150	22	63	週当たり新規感染者数10人/日	250	36	206	週当たり新規感染者数20人/日	500	78	1,011	週当たり新規感染者数40人/日以上	839	121	1,300	—	—	—	
24 三重県	B	1.7	1	32	417	274	40	188	43	0	全療養者74人	215	47	100	全療養者265人	392	53	100	—	—	—	—	—			
25 滋賀県	B	2	2	51	670	268	62	142	28	50	(病床確保計画) フェーズ1の病床数の30%程度が利用された段階で総合的に判断 (宿泊療養施設確保計画) フェーズ1の宿泊療養室数の50%程度が利用された段階で総合的に判断	213	45	250	(病床確保計画) フェーズ2の病床数の50%程度が利用された段階で総合的に判断 (宿泊療養施設確保計画) フェーズ2の宿泊療養室数の50%程度が利用された段階で総合的に判断	350	62	400	—	—	—	—	—	—		
26 京都府	A	1.7	2	52	671	337	49	246	61	338	新規感染者数7日間平均5人となった日	453	86	338	新規感染者数7日間平均20人となった日	453	86	826	—	—	—	—	—			

